

Market Watching

発表日: 2021年1月18日(月)

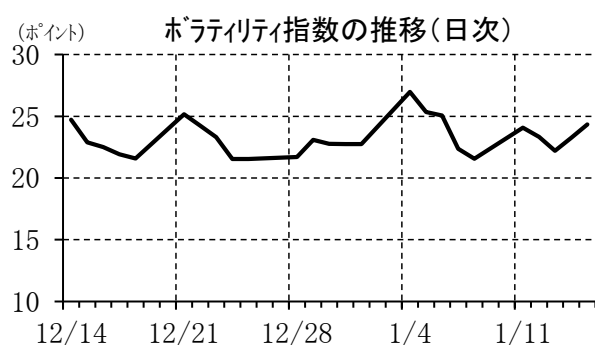
祭りのはずの米大統領就任式に対する不透明感(マーケットウィークリー)
 ~米国の分断は、中国というリスク材料への懸念を高める要因に~

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部
 取締役・首席エコノミスト 嶋峰 義清 (TEL: 03-5221-4521)

【先週の市場動向】

先週の経済指標・金融政策

発表日	経済指標・会合	結果	コンセンサス	前回	備考
1月11日(月)	中国: 消費者物価指数 (12月)	+0.2%	0.0%	▲0.5%	前年比
1月12日(火)	日本: 国際収支統計 (11月) ・経常収支	+18,784	+15,495	+21,447	億円、原数値
	日本: 景気ウォッチャー調査 (12月) ・先行き判断DI	37.1	30.5	36.5	
1月13日(水)	ユーロ: 鉱工業生産 (11月)	+2.5%	+0.2%	+2.1%	前月比
	米国: 消費者物価指数 (12月) ・総合	+1.4%	+1.3%	+1.2%	前年比
	・コア	+1.6%	+1.6%	+1.6%	前年比
1月14日(木)	日本: 機械受注統計 (11月) ・船電除く民需	▲11.3%	▲15.8%	+2.8%	前年比
	中国: 貿易統計 (12月) ・輸出	+18.1%	+14.7%	+21.1%	前年比
	・輸入	+6.5%	+5.7%	+4.5%	前年比
	米国: 新規失業保険申請件数 (1/9終了週)	965	785	787	千件
1月15日(金)	米国: 小売売上高 (12月) ・全体	▲0.7%	▲0.1%	▲1.1%	前月比
	・除自動車	▲1.4%	▲0.2%	▲0.9%	前月比
	米国: NY連銀製造業景気指数 (1月)	+3.5	+3.8	+5.0	ポイント
	米国: 鉱工業生産指数 (12月)	+1.6%	+0.2%	+0.4%	前月比
	米国: ミシガン大学消費者信頼感指数 (1月速報値)	79.2	81.0	80.7	ポイント
	米国: 企業在庫 (11月)	+0.5%	+0.4%	+0.7%	前年比
1月16日(土)	—				
1月17日(日)	—				



主要市場の動向

	直近値	変化			移動平均値		
		1週前比	1月前比	1年前比	25日	75日	200日
10年債利回り							
米国	1.084	▲3.2	+2.0	▲142.1	0.981	0.889	0.748
日本	0.030	+0.0	+3.0	+3.0	0.016	0.021	0.015
ドイツ	-0.543	▲2.4	+6.8	▲34.3	-0.557	-0.569	-0.503
豪州	1.083	▲4.2	+12.0	▲12.8	1.016	0.919	0.903
株価							
NYダウ	30814.26	▲0.9	+2.0	+6.1	30494	29408	27393
日経平均	28519.18	+1.4	+6.9	+19.2	27303	25641	23391
ユーロSTOXX50	3599.55	▲1.2	+2.2	▲4.5	3566	3409	3259
上海総合	3566.38	▲0.1	+5.9	+15.4	3462	3376	3215
為替相場							
ドル/円	103.86	▲0.1	+0.2	▲5.5	103.54	104.30	105.81
ユーロ/円	125.56	▲1.2	▲0.3	+2.5	126.46	124.92	122.80
豪ドル/円	80.00	▲0.8	+2.1	+5.5	79.31	77.00	74.99
ユーロ/ドル	1.2082	▲1.1	▲0.6	+8.4	1.221	1.198	1.161
商品市況							
WTI	52.36	+0.2	+10.0	▲9.4	49.42	44.20	38.58
金	1829.9	▲0.3	▲1.2	+17.8	1877	1875	1844

(注) 10年債利回りの変化は金利差 (bp)。その他は変化率 (%)

為替相場の変化は、ドル/円、ユーロ/円、豪ドル/円は+が円安、▲が円高。

ユーロ/ドルは+がユーロ高、▲がユーロ安。

先週 (1/11~1/15) の金融市場は、欧米で株価は軟調な展開となり、前週末水準を下回って越週した国が目立った。米国での大型追加景気対策による景気押し上げ期待は織り込まれ、高値での益出しに押された格好となった。上昇傾向が目立っていた米長期金利も、株安を受けて前週末水準を下回って越週した。

今週のマーケットは、週明けに中国のGDPと主要月次指標が発表されるのに始まり、週半ばには日欧の金融政策決定会合、週末には主要国のPMIが発表されるなど、比較的注目材料は多い。中国の実質GDPは、10-12月期で+6.2%が予想されており、G20の中で唯一2020年通年でもプラス成長を維持した公算が大きい。その要因は、新型コロナウイルスの感染を短期間のうちにほぼ封じ込めることに成功したことに尽きる。中国経済は、3月には多くの地域でロックダウンが解除され、経済活動が回復したが、本格的な回復は輸出が増加傾向を強めた夏場頃にずれ込んだ。足元では、個人消費も好調に推移しているが、雇用の回復は地方からの出稼ぎ労働者が中心で、一人あたりの賃金や可処分所得の伸びはコロナ禍前に比べると低い。つまり、消費の回復は好調な輸出や政府による消費刺激策に依存している部分が大きく、自立的なものとはまでは言えない。その点で、世界経済が混乱する中で、4兆元の景気対策をテコに世界経済の回復を主導したリーマンショック時とはやや異なる。むしろ足元では、香港問題への対応など、政治面や外交面での独自の動きが注目 (懸念) されている。欧米各国の目が国内に向いている中で、その隙を突いたような中国の行動は、感染が沈静化したあとには大きな国際問題となる可能性がある。なお、今週は米国でバイデン新大統領の就任式が行われる。セレモニー自体は一種のお祭りであったはずだが、今回は緊張感が高い。米国の分断を象徴するような出来事があれば、米国の外交力に対する不安なども市場は感じ取るかもしれない。

【今週のマーケット環境】

今週の経済指標・金融政策

発表日	経済指標・会合	注目度	コンセンサス	前回	備考
1月18日(月)	中国：実質GDP（10-12月）	★★★	+6.2%	+4.9%	前年比
	中国：鉱工業生産（12月）	★★	+6.9%	+7.0%	前年比
	中国：小売売上高（12月）	★★★	+5.5%	+5.0%	前年比
	中国：固定資産投資（12月）	★★	+3.2%	+2.6%	年初来前年比
1月19日(火)	ドイツ：ZEW景況感調査（1月）・期待指数	★	+59.4	+55.0	ポイント
1月20日(水)	マレーシア：金融政策委員会	★	1.75%	1.75%	翌日物政策金利
	カナダ：金融政策委員会	★	0.25%	0.25%	翌日物貸出金利
	ブラジル：金融政策委員会	★	2.00%	2.00%	政策金利（Selic）
1月21日(木)	日本：貿易統計（12月）・輸出	★★★	+2.4%	▲4.2%	前年比
	・輸入	★	▲13.9%	▲11.1%	前年比
	・貿易収支	★	+9,428	+3,661	億円
	日本：日銀金融政策決定会合・政策金利	★	▲0.10%	▲0.10%	日銀当座預金残高金利
	・10年債利回り操作目標	★	0.00%	0.00%	10年物国債利回り
	・日銀総裁記者会見	★★★			
	ユーロ：ECB理事会・ECB主要政策金利	★★★	0.00%	0.00%	
	・ECB預金ファシリティ金利	★★★	▲0.50%	▲0.50%	
	・ラガルド総裁記者会見	★★★			
	トルコ：金融政策委員会	★	17.00%	17.00%	1週間物レボ金利
	南ア：金融政策委員会	★	3.50%	3.50%	平均レボレート
	米国：新規失業保険申請件数（1/16終了週）	★★★	923	965	千件
米国：住宅着工件数（12月）	★★	156.0	154.7	万件	
米国：フィアットルピア連銀製造業景況感指数（1月）	★★★	+12.6	+11.1	ポイント	
1月22日(金)	日本：全国消費者物価指数（12月）・総合		▲1.3%	▲0.9%	前年比
	・除生鮮食品	★	▲1.1%	▲0.9%	前年比
	日本：PMI製造業景気指数（1月）		—	50.0	ポイント
	PMIサービス業景気指数（1月）		—	47.7	ポイント
	英国：小売売上高（12月）・除自動車燃料	★	+1.0%	▲2.6%	前月比
	ユーロ：PMI製造業景気指数（1月）	★★★	54.5	55.2	ポイント
	PMIサービス業景気指数（1月）	★★★	44.5	46.4	ポイント
	米国：PMI製造業景気指数（1月）	★	56.5	57.1	ポイント
	PMIサービス業景気指数（1月）	★	53.4	54.8	ポイント
	米国：中古住宅販売件数（12月）	★	655	669	万件
1月23日(土)	—				
1月24日(日)	—				

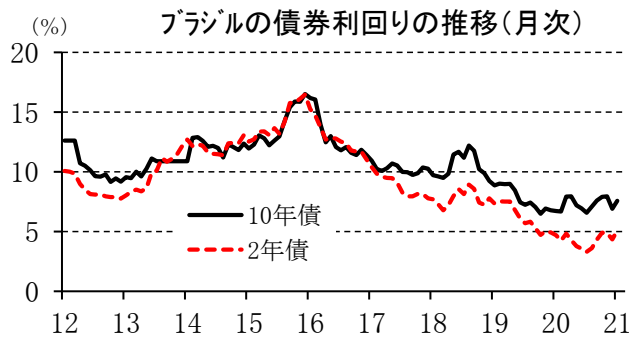
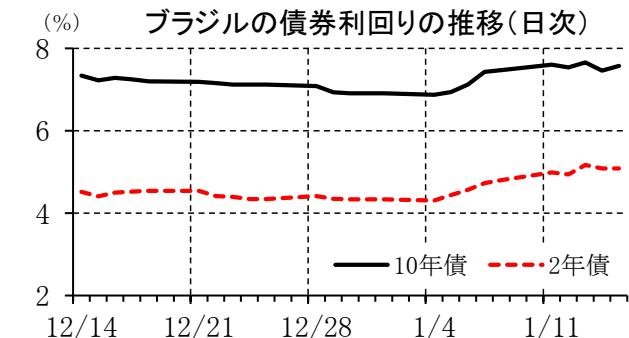
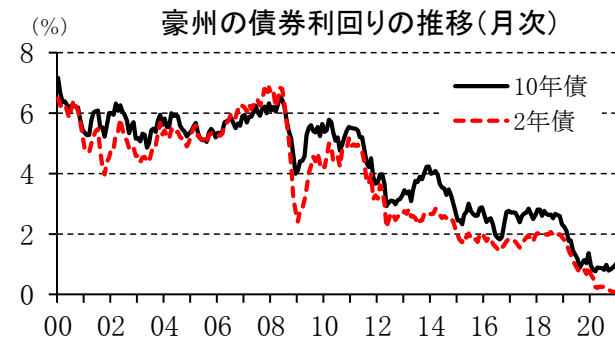
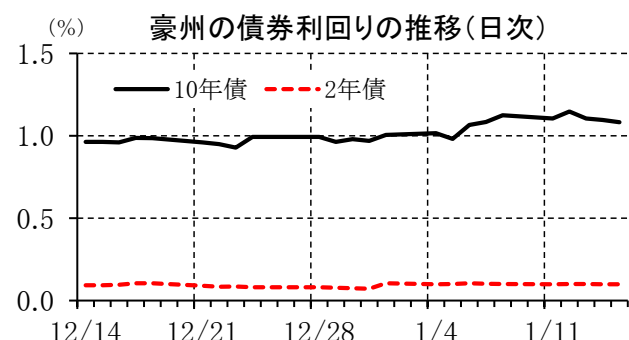
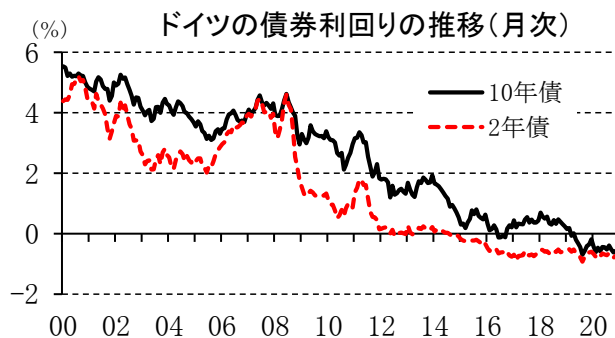
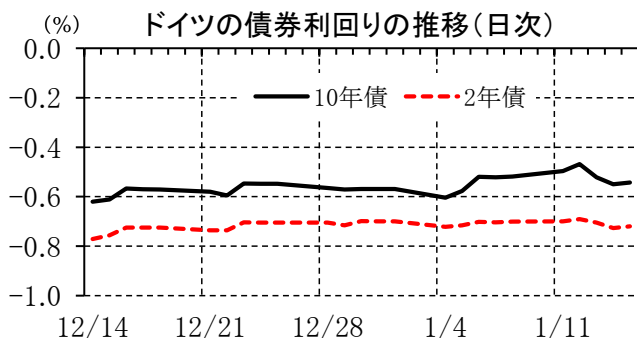
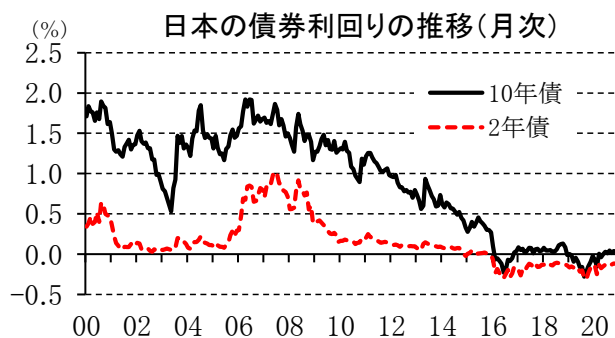
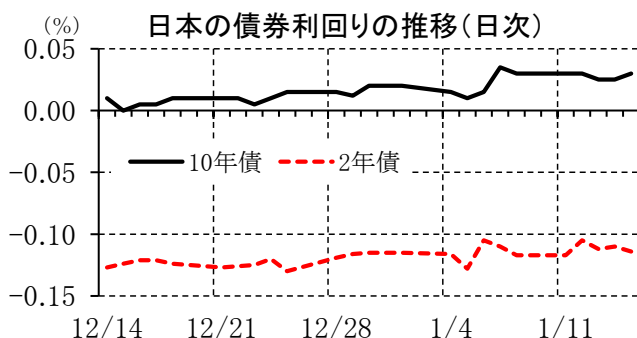
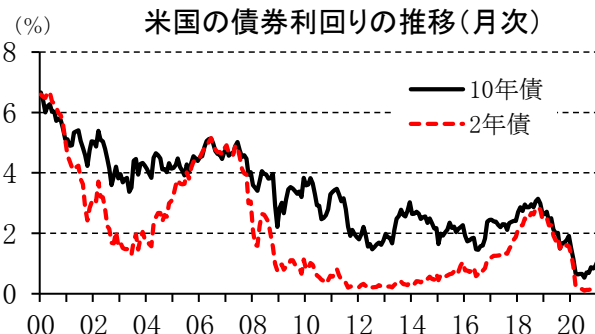
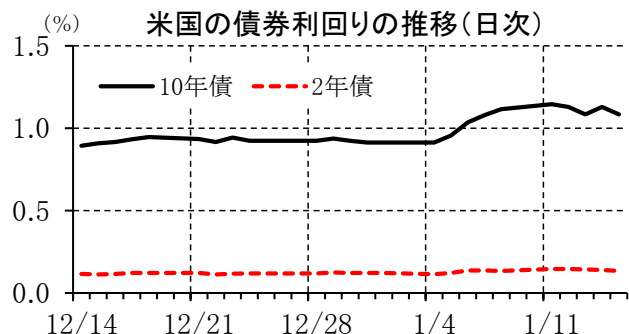
(注) 市場コンセンサスは各種ベンダー調査に基づく。注目度は筆者。

その他の注目イベント・材料

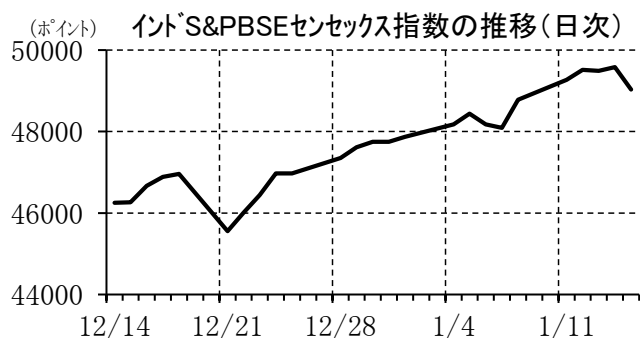
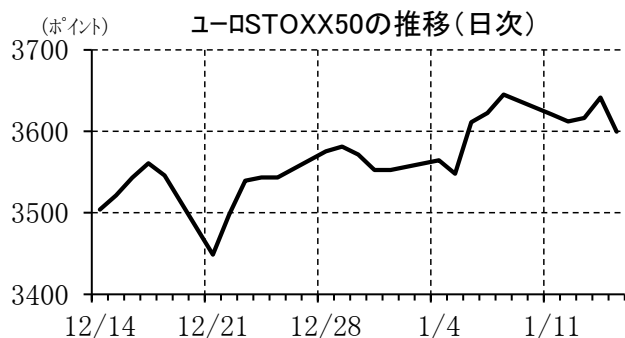
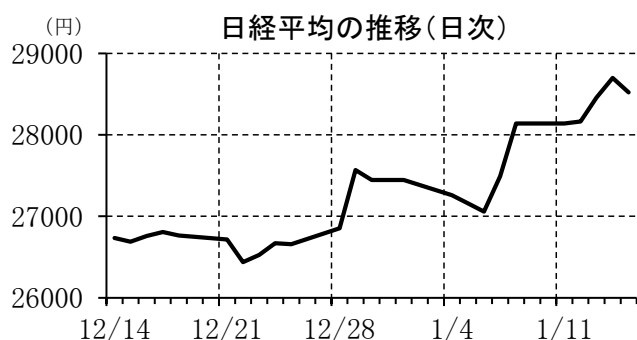
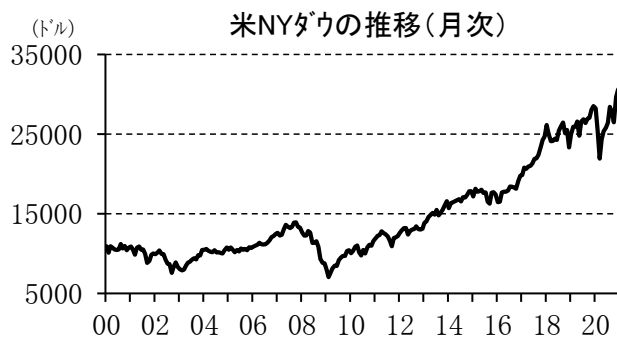
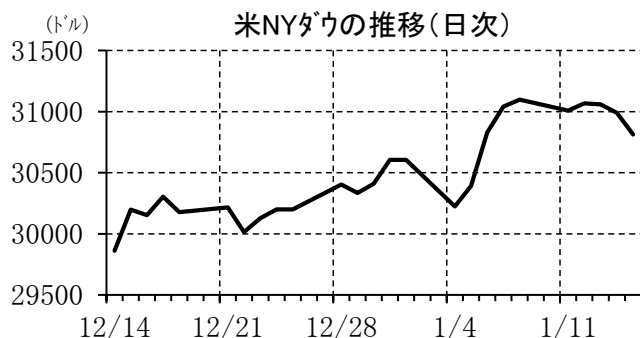
発表日	イベント	注目度	備考
1月18日(月)	米国：祝日		
	日本：通常国会召集		
	英国：ハトリ-BOE総裁講演	★★	
1月19日(火)	—		
1月20日(水)	米国：バイデン第46代大統領就任式	★★★	
1月21日(木)	日本：日銀展望レポート	★	
	EU：首脳会議	★★★	
1月22日(金)	—		
1月23日(土)	—		
1月24日(日)	—		

(注) 各種報道等による。注目度は筆者。

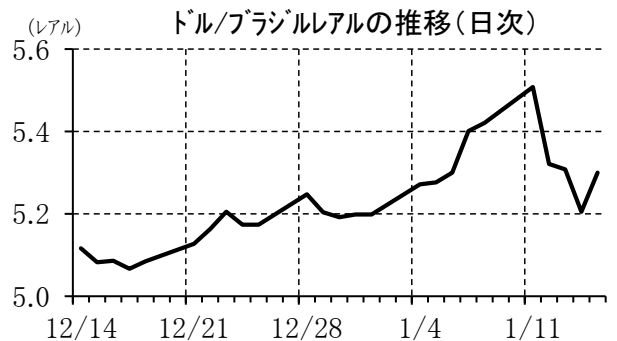
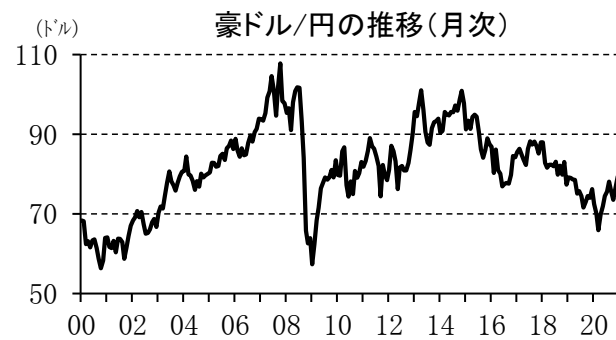
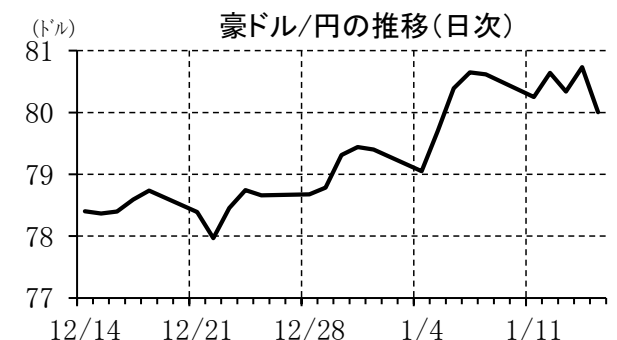
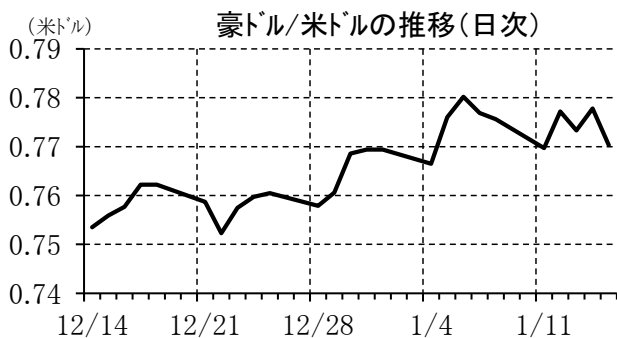
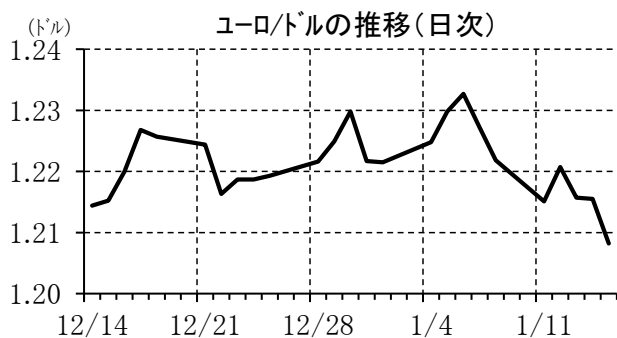
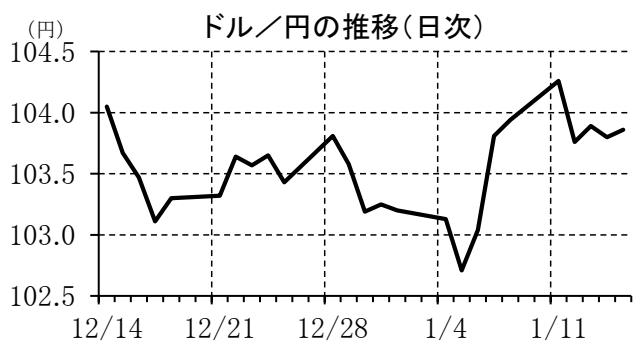
【債券利回り】



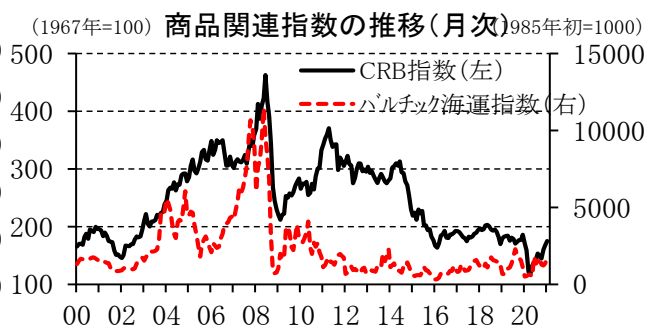
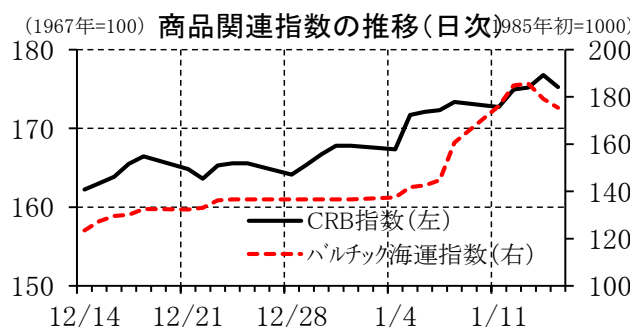
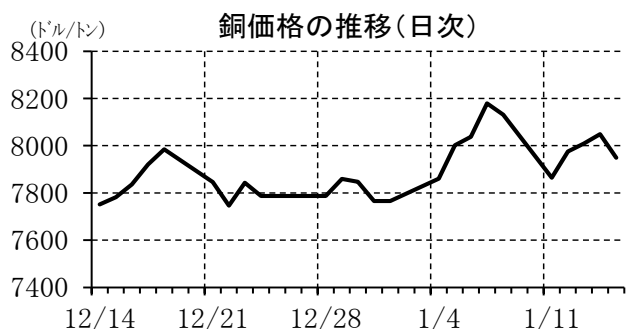
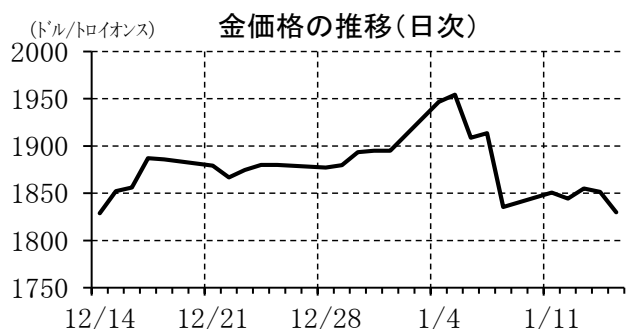
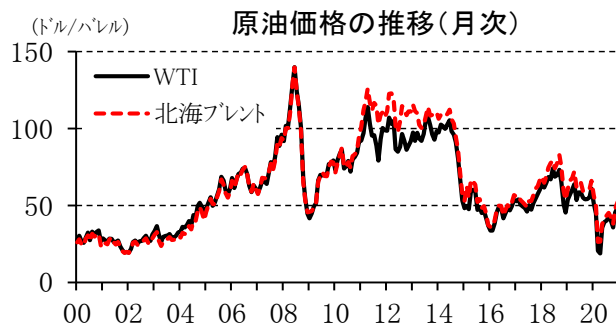
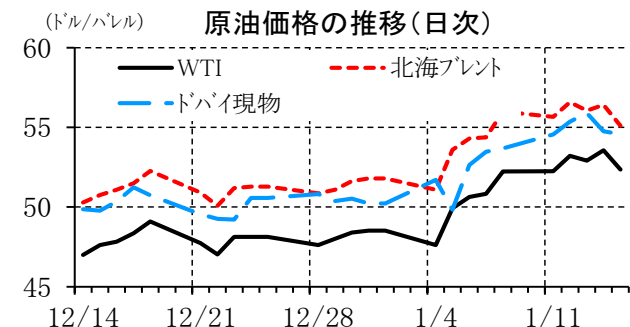
【株価指数】



【為替相場】



【商品市況】



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。